

信州飯山 北竜湖ボルダー

令和5年4月21日 RCT/K

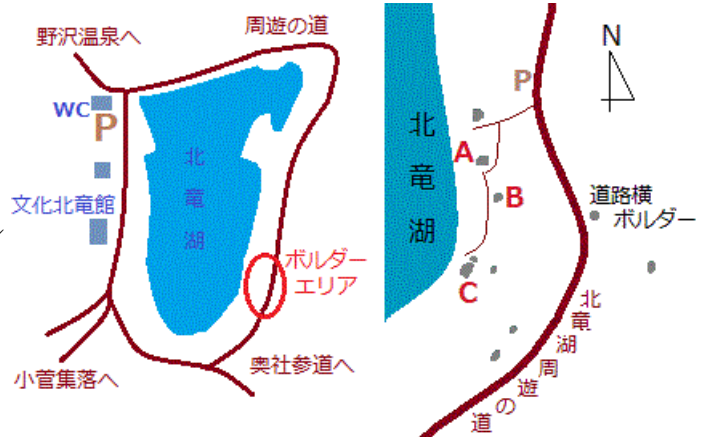
去年は私事他何かと多忙で怪我も重なったため、昨春に一度行ったきりで、その後トライに行けなかった飯山市瑞穂地区にある北竜湖ボルダーに久しぶりに行ってみた。

北竜湖は、修験道の地小菅集落からほど近く、ボートやカヌー、キャンプ、釣、トレランなどアウトドアが楽しめるこじんまりとした湖であり、春には新緑や菜の花が美しく、「文化北竜館」では温泉も利用できる。

その湖の南東側の湖畔近くに幾つかのボルダーが散在する。さほど大きなものではなく、課題も易しいものばかりだが、アプローチも良く、近場のボルダラーにとっては時間のない時などちょっと遊ぶには便利である。

岩質は安山岩で硬くしっかりしており、大きさは大きなもので2m程で下地は安定している。

アクセスは車利用で北竜湖を目指して行く。北竜湖周遊の道に入り、南東付近まで来ると道路横に小さな苔だらけのボルダーがあるので少し北の道路がふくらみとなった駐車スペースに停める。アプローチはA岩まで1分程で、湖側に踏み跡を下ればボルダーが見えてくる。



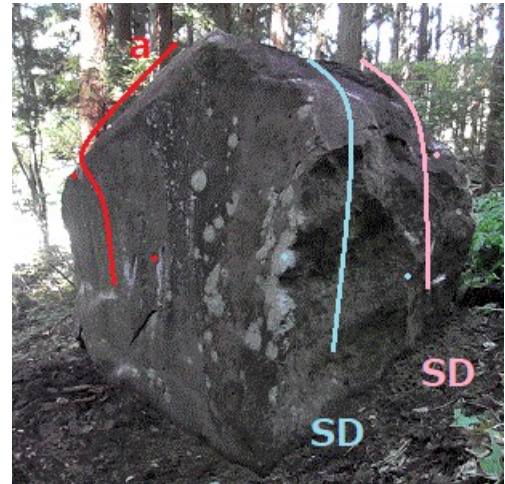
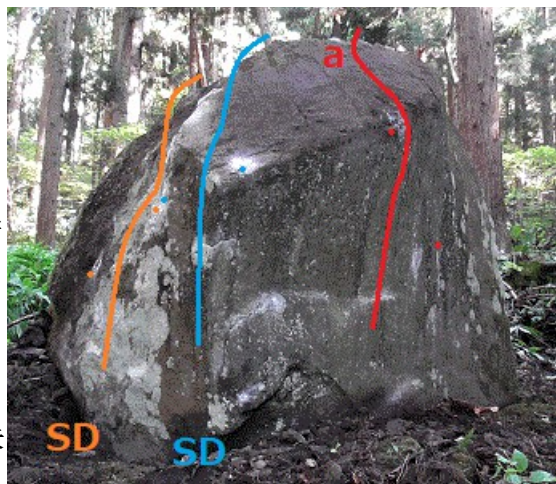
《課題詳細》

●A岩

トポ左: 南西面
トポ右: 南東面

高さ2m程の岩で、下地は安定している。

赤ラインは腰を降ろした体勢からスタート。
SDスタートは未解決。



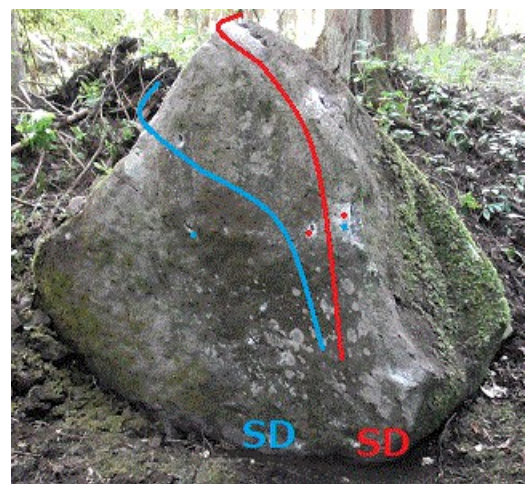
オレンジラインは見た目より最初の引き付けがきつく、ちょっと難しく感じた。

●B岩

A岩の南にある三角形をした小さな岩。

赤ラインはカンテライン。青ラインは右手カンテのガバ、左手は中央部辺りの穴状の小カチで引き付け左のレッジ側のカンテにデッドする。

右のカンテを使用せず、フェイスの穴だけを使った課題は未解決。



●C岩

トポ左: 西面

トポ右: 南面

B岩からさらに南へ行ったところにある2m強の岩で、上部がスラブになっている。

下地はまずまず良いが、ス

タート位置の後ろに石がある課題があるのでトライの際は注意が必要。

青ラインは、腰を下げた体勢からのスタートで、さらに下からのSDスタートは未解決。

岩上の良いホールドに届いてしまう課題も意図的に少し下のホールドを使ってスタートして楽しんだ。

